

八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立長沼小学校
校長名 富 永 暢 久 公印

令和7年度教育課程について(届)

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。
記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

自他の命を大切にし、社会に貢献する意欲と態度を養うために、確かな学力・豊かな人間性・健やかな心と体などの生きる力の育成をめざして、次の児童像を設定する。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ○ 元気で明るい子ども | ○ よく考え創造力のある子ども |
| ◎ 思いやりのある子ども（本年度の重点） | ○ 責任を重んずる子ども |

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 豊かな人間性の育成

- ①教育活動全体を通して、道徳教育の充実を図ることで、自分も他人も大切にする心を育てる。
- ②友だちとの関わりを大切にし、互いに認め合い、高め合える学年・学級集団を育成する。
- ③児童の郷土愛を育むため、地域の学習資源を活用するとともにゲストティーチャーと連携した教育活動を推進する。

イ 学力の向上

- ①国や市の学力定着度調査等の結果を踏まえて授業改善を行い、児童一人ひとりが学ぶ喜びを味わえる授業を実施する。
- ②個に応じた指導の充実を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。
- ③校内研究を通して授業力の向上を図ると共に、児童相互の学び合いを深める。
- ④各教科等の年間指導計画と関連させながら学校図書館を有効活用させるとともに、読書の時間を確保することで、読書する習慣が身に付くようにする。

ウ 体力の向上と健康の保持増進

- ①体育科や休み時間等の運動量を確保するとともに、運動の日常化を図る。
- ②病気の予防及び食育を推進するとともに、心の健康維持のための相談体制を強化する。

エ 不登校児童への適切な支援

- ①不登校総合対策「つながるプラン」に基づき、不登校が生じない魅力ある学校づくりを行うとともに、不登校傾向にある児童及び不登校児童には、多様な教育機会の確保のため、保護者と連携しながら「社会とつながっていること」を基本とする一人ひとりに応じた丁寧な支援を行う。

オ いじめの防止等の取組

- ①八王子市教育委員会いじめ総合対策を踏まえ、いじめの未然防止を行う。そして、教育活動全体を通して、児童の心に寄り添った指導を実施し、早期発見・早期対応を組織的に行う。

カ 特別支援教育の充実

- ①特別支援教育を充実させるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係諸機関と連携して定期的に校内委員会を実施し、一人ひとりに応じた丁寧な支援を検討する。

キ 小中一貫教育の更なる充実『中学校グループ【由井第一小・長沼小】』

- ①打越中学校グループの共通目標を「よりよい社会の形成者の育成」とし「義務教育9年間で育てたい児童・生徒像を「ものごとを正しく判断し、思いやりをもって、自らすすんで行動する人」と定め、共通の取組や交流活動等を通して地域社会に貢献できる人間としての基礎を培う。

2 指導の重点

(1) 各教科等

ア 各教科（外国語活動を含む）

- ①「個別最適な学び」及び「協働的な学び」の一体的な充実に向け、1人1台の学習用端末を活用し、自力解決、グループ内や学級全体での比較検討を通して課題を解決する学習活動を行う。
- ②児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、学習用端末を効果的に活用して多様な情報を収集・共有しながら課題を解決する学習活動を行う。
- ③「八王子市学力定着度調査」の結果を経年で「学力向上プロジェクトチーム」が検証し、本校の課題となる問題を定期的に復習する等、習熟に向けた指導を行うとともに、授業改善を推進する。
- ④全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、運動能力の向上をめざした体育科の授業改善を図るとともに休み時間等の運動遊びを奨励し、学校での運動量を増やす取組を計画的に実施する。
- ⑤算数科の習熟度別少人数指導を中心に、個に応じた指導の充実を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、家庭と協力して家庭での学習習慣の確立を図る。
- ⑥外国語科では、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」の言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。また、外国語活動では、「聞く」「話す」を重点に言語活動を行う。
- ⑦中学校教育への円滑な接続及び多角的に児童理解ができるようにするために教科担任制を実施する。

イ 総合的な学習の時間

- ①各教科等の学びを横断的・総合的に活かし、人との関わりを深める学習活動及び児童一人ひとりが主体的に学ぶ探究的な学習活動を推進しながら、育成すべき資質・能力の定着を図る。
- ②郷土学習として長沼公園・浅川・湯殿川の豊かな自然や地域の専門家から直接学ぶ体験学習を計画的に実施することで、身近な自然や環境を大切にすると心及び地域を愛する心を育てる。
- ③食育の一環として、地域人材と協働した生産活動（農作業）を行うことで、食の大切さを体験的に学べるようにする。

ウ 特別活動

- ①児童会活動・クラブ活動・学校行事などの集団活動を通して豊かな人間関係をつくり、よりよい生活と望ましい集団の形成をめざす。
- ②係活動や委員会活動等では、自己の役割を果たし、相互に協力する過程で、集団の一員としての自覚を高め、自主的、実践的な態度を身に付けることができるようにする。
- ③縦割り班活動では、高学年児童には模範となる態度の育成を、低・中学年児童には規範意識の醸成を図るとともに、コミュニケーション能力や思いやりの心を育てる。

(2) 特別の教科 道徳を要とする道徳教育

- ①道徳的価値項目「生命の尊さ」と「親切、思いやり」を重視し、友だちとの意見交流等を通して自己の生き方について考えを深め、自他ともに認め合える児童を育てる。
- ②道徳教育全体指導計画及び別葉を基に、日々の教育活動全般にわたって、道徳科の趣旨に基づいた指導を実施することで、児童の道徳的実践力の向上を図る。
- ③道徳授業地区公開講座を行い、共通のテーマでの授業公開・意見交換会を行うことで、家庭・地域と共に児童を育てていく。

(3) キャリア教育

- ①年間指導計画に人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力等を位置付け、キャリア教育の意義を確認しながら指導を行うことで、自分らしい生き方を実現しようとする力を育む。
- ②「はちおうじっ子キャリア・パスポート」を活用し、多面的・多角的に自己理解を深めるために、行事や学期の振り返りを丁寧に行い、義務教育9年間を見据え、自身の未来への展望に活かす。

(4) 特別支援教育

- ①特別支援教育コーディネーターを中心に教職員で情報を共有するとともに、保護者と連携しながら学習環境の整備やインクルーシブな教育の支援の方法等について検討し、実践する。
- ②家庭や地域及び関連機関との連携を図り、学校生活支援シート・個別指導計画のPDCAサイクル化を推進するとともに、校内委員会による共通理解のもと、特別な支援が必要な児童に対する指導・支援を組織的に行う。
- ③副籍交流やひまわり学級との交流及び共同学習を推進することで、支援を必要とする児童の育成とともに、通常の学級の児童の心の育成を図る。

(5) 生活指導

ア 生活指導

- ①児童の規範意識の向上を図るとともに、「生活のきまり」を学期ごとに見直し、児童の実態に即したものに改善していく。
- ②セーフティ教室や安全指導、不審者・防災対応も含めた避難訓練の実施を通して、自分の身は自分で守るという防犯・防災の意識を高める。
- ③スクールカウンセラーが第3学年及び第5学年の全児童と面接を行い、児童の心の安定に努める。
- ④自他の命を尊重する心を育成するとともに、児童が性犯罪・性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための指導を発達段階に応じて実施する。

イ いじめ防止等の取組

- ①「長沼小さいじめ防止基本方針」に則り、週1回「学校いじめ対策委員会」を開催し、いじめに発展しそうな事案についての情報交換を行い、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に取り組む。
- ②全学級で、心のSOSを発信する授業を年間1回以上、いじめ防止に関する授業を年間3回以上実施することで、児童が悩みを一人で抱え込むことがないようにする。
- ③「八王子市のいのちの大切さを共に考える日」を6月に設定し、いのちの重さ、尊さを深く考える機会として、全学年・全学級で取り組む。

ウ 不登校児童への支援等

- ①不登校児童の支援ニーズを把握し社会的自立に向け別室登校やオンライン学習等、一人ひとりに応じた支援を行う。
- ②不登校・不登校傾向の児童に対して、登校支援コーディネーターを中心に、個票システムやスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー、関係諸機関との連携を図るなど組織的な対応を行い、学校と家庭をつなぐネットワーク環境を整備する。

(6) 特色ある教育活動

ア 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の取組

- (取組1) 中学校の授業見学及び部活動体験、合唱祭鑑賞、小中合同の作品鑑賞等を行うことで中学校生活への見通しをもたせる。
- (取組2) 学力定着プロジェクトチームで、児童・生徒の学力定着の状況について分析し、必要な指導を検討・実施し、成果を検証する。
- (取組3) 3校の生徒会・児童会による「打越中学校グループサミット」でグループの課題について話し合い、情報共有をし、義務教育9年間を見通したより良い学校生活を考える。
- (取組4) 地域全体で毎月8日を「挨拶の日」と設定し、地域と一体化した挨拶運動を行う。また、学校公開日に防災訓練を実施したり、地域清掃に参加したりする。

イ 学力向上の取組

- ①「長沼タイム」、放課後補習教室「おもだか教室」等を活用して基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける反復学習を実施し、第6学年は、「はちおうじっ子ミニマム」の結果を分析し、課題となる学習内容の繰り返しの学習を行う。

ウ その他

- ①打越中学校グループの情報活用能力系統表を活用し、ICT活用技能や情報リテラシー等を身に付け、自他の情報・権利・人格を大切にし、守ることのできる心を育てる。
- ②『長沼小学校2020レガシー』として、「障害者理解」を重点に置き、近隣の「八王子市障害者療育センター」とスポーツ交流（ボッチャ等）を通して、互いを認め合う心情を育てる。
- ③小1プロブレム等の学校不適応防止のため、スタートカリキュラムを活用する。
- ④学校運営協議会発行の「地域元気カード」を活用し、児童が地域行事及び活動での取組を見取り評価する。

4 学校行事

月 曜 日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	火		木	安全指導	日	開校記念日	火	安全指導	金		月	
2	水		金	避難訓練	月	安全指導	水		土		火	安全指導
3	木		土	憲法記念日	火		木		日		水	
4	金		日	みどりの日	水		金		月		木	
5	土	春季休業日 終	月	こどもの日	木		土		火		金	避難訓練
6	日		火	振替休日	金		日		水		土	
7	月	始業式	水		土		月		木		日	
8	火	入学式	木		日		火		金		月	
9	水	定期健康診断始	金	遠足(1. 2)	月		水	避難訓練	土		火	
10	木	安全指導	土		火		木		日	山の日	水	
11	金		日		水		金		月		木	
12	土		月		木		土		火		金	
13	日		火		金	避難訓練	日		水		土	学校公開②道徳授業地区公開講座
14	月		水	八王子市学力定着度調査(4. 5. 6)	土		月		木		日	
15	火		木		日		火		金		月	敬老の日
16	水		金		月	水泳指導始	水		土		火	振替休業日
17	木	全国学力調査(6)	土		火		木	水泳指導終	日		水	
18	金		日		水		金	終業式	月		木	
19	土		月		木		土		火		金	
20	日		火		金	セーフティ教室 (5. 6)	日		水		土	
21	月		水		土	学校公開①セーフティ教室 (1・2・3・4)	月	海の日 夏季休業日始	木		日	
22	火	避難訓練	木		日		火		金		月	
23	水		金	遠足(3. 4)	月	振替休業日	水		土		火	秋分の日
24	木		土		火		木		日		水	
25	金		日		水	小中一貫教育の日(打越)	金		月	夏季休業日終	木	
26	土		月		木		土		火	始業式	金	
27	日		火		金	定期健康診断終	日		水		土	
28	月		水	日光移動教室(6)始	土		月		木	保幼小連携の日	日	
29	火	昭和の日	木		日		火		金		月	
30	水		金	日光移動教室(6)終	月	いのちの日	水		土		火	
31	／		土		／		木		日		／	

月 曜 日	10	11	12	1	2	3
曜 日	曜	曜	曜	曜	曜	曜
事	行	行	行	行	行	行
事	事	事	事	事	事	事
1	水 郡民の日 小中一貫教育の日(長沼)	土 東京都教育の日	月	木 元日	日	日
2	木	日	火 安全指導	金	月 安全指導	月 安全指導
3	金	月 文化の日	水	土	火	火
4	土	火 安全指導	木	日	水 避難訓練	水
5	日	水	金	月	木	木 避難訓練
6	月	木	土 学校公開③避難訓練(地域防災訓練)	火	金 学校説明会(入学説明会)	金
7	火	金	日	水 冬季休業日終	土	土
8	水	土	月 振替休業日	木 始業式	日	日
9	木 安全指導	日	火	金 安全指導	月	月
10	金	月	水 八王子市学力定着度調査(4.5.6)	土	火	火
11	土 運動会	火	木	日	水 建国記念の日	水
12	日	水	金	月 成人の日	木	木
13	月 スポーツの日	木	土	火	金	金
14	火 振替休業日	金 学芸会始	日	水	土 学校公開⑤	土
15	水	土 学芸会終	月	木 避難訓練	日	日
16	木 避難訓練	日	火	金	月 振替休業日	月
17	金	月 振替休業日	水	土	火	火
18	土	火	木	日	水 小中一貫教育の日(由井一)	水
19	日	水 避難訓練	金	月	木	木
20	月	木	土	火 薬物乱用防止教室(6)	金	金 春分の日
21	火	金	日	水	土	土
22	水	土	月	木	日	日
23	木	日 勤労感謝の日	火	金 学校公開④	月 天皇誕生日	月
24	金	月 振替休日	水	土	火	火 卒業式
25	土	火	木 終業式	日	水	水 修了式
26	日	水	金 冬季休業日始	月	木	木 春季休業日始
27	月	木	土	火	金	金
28	火	金	日	水	土	土
29	水	土	月	木	/	日
30	木 ハヶ岳移動教室(5)始	日	火	金	/	月
31	金 ハヶ岳移動教室(5)終	/	水	土	/	火